

令和6年1月24日

朝日町長 矢野 純男 様

朝日町議会議長 清 将人

## 新庁舎建設計画に対する提言書

### 1. 建設計画及び資金計画について

- ・直接建設費、間接建設費、付帯設備備品購入費、消費税、ランニングコスト等、総事業費の概算額の情報提供を求めます。
- ・用地取得を予定するのであれば、用地取得及びそれに付随する費用の概算額、用地取得による固定資産税の減収の情報提供及び説明を求めます。
- ・建設資金計画の財源の裏付け（原資）の説明を求めます。
- ・先の4年間、庁舎建設基金を積めていない、今後4年の積立計画が無い又財政改革推進プランにて住民の方々への負担を予定しているところ、建設にあたっては住民の方々の理解を十分得てから進めるべき。
- ・建設計画だけが先行し、財政見通しがついていない中で進めていくことに怖さを感じます。資金に関する説明を庁舎建設検討委員会でも行っているのか疑問に感じる。
- ・候補地について被災して再取得する事がないよう十分検討いただきたい。
- ・教育文化施設の調整池の埋立など、用地取得の無い候補地の再検討を求めます。

### 2. 建設時期について

- ・現在朝日町は、財政難にある中、財政再建が先であり、建設時期については延期、中止を含めて再考をいただきたい。
- ・今後の社会情勢に応じて建設資金については、予定事業費との乖離の可能性も含めて時期に捉われず、慎重に検討していくべき。
- ・財政改革推進プランを取組み、財政再建が複数年かかる可能性がある。再建するまで着工はありえない。同プランで住民負担をお願いしようとしている時に説明がつかない。
- ・建設計画、候補地選定において財源確保ができてからでも遅くないのではないか。
- ・建築コンサルが入る前に建設計画を一時ストップ出来るなら計画までは進めてもよい。

### 3. 官民連携について

- ・建設、運営、資金調達について官民連携の導入をしていただきたい。

### 4. 住民参画について

- ・住民の方々への説明及び意見聴き取りを十分に行い、理解を得ながらステップを踏んで進めるべき。
- ・住民の方々の理解を得ながら、住民の方々も使用いただける施設としていただきたい。